

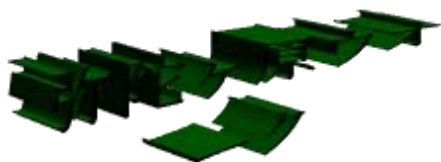
スポーツ連盟とやま

# 富山ウォーキングクラブニュース

第138号 (2020年 8月1日) 【発行責任者：寺山秀行】

8月例会

ハガキで **緊急案内済み**



**当初予定の23日が満員のため**

**8月21日(金)に変更です**

集合；車相乗り 薬勝寺池公園 P 7:00 or  
直接 立山駅前 8:30

**コース** アルペンルートを利用して

往；立山 8:40⇒大観峰⇒黒部湖着 11:15

復；黒部湖 12:40⇒**弥陀ヶ原 15:55** **ウォー**

**ク 2時間程**⇒立山着 16:47 予定

**費用** “黒部ダム行っ得きっぷ”の**特別価格を  
活用**

交通費 おとな 6000円 こども 3000円 +立

山駅までの交通費 +その他

会費 会員 200円 一般 500円

**装備** 雨具、ストック、水、昼食、嗜好品

**申込問合せ** 8月4日(火)まで

甲さん Cール 090-7083-1080☎/fax 0766-75-1697 お願い；集合場所など  
お知らせください。

**一般、家族の方参加大歓迎！**



## 9月例会 常願寺川遡上ウォーキング

【日時】9月12日（土）小雨実施

【集合場所】水橋二杉パーク 8時40分

・県西部の方 新湊博物館横 P 8時

・車のない方 申込時その旨お知らせ下さい。



【行程】水橋フィッシャーアリーナ⇒今川橋を渡り常願寺川左岸を歩く→あいの風鉄道線をくぐる→常願寺橋(旧8号線)→雄峰大橋(8号線)→新幹線(くぐる)→常磐橋を渡る→常願寺公園スポーツハウス(山本さん合流)

尚、希望により“世界一かわいい美術館”鑑賞 N  
PO法人(水橋伊勢屋 257 ☎076-411-9817)



【持ち物】昼食、嗜好品、飲み物、雨具、ストック

【会費】会員200円、一般500円

【申込・問合せ】9月9日（水）亀谷さんまで

☎ 0766-82-3715 Cメール 090-9447-8259

月日	曜日	コース	
9月12日	土	常願寺川遡上	今号で案内
9月23～24日	水～木	北陸3県交流ウォーク	内灘～高松町
10月18日	日	未定	
11月		<b>全国交流ウォーク in 箱根</b>	<b>21年に延期</b>

※全国ウォーキング協議会第7回定期全国総会は、8月30日に「書面全国総会」として開催される予定です。

※北陸3県交流ウォークは、9月23～24日にに変更なっています。詳細は次号でお知らせします。

※10月から12月までの予定は未定です。

## 観音石仏のおられる殿様道 後半（二俣越）

コロナ禍と7月豪雨での大被災もありましたが、早く安心できる生活の回復を祈りながら、観音石仏のおられる殿様道を6名でウォーキングしてきました。

殿様道は、福光坂本地区→金沢の二俣→金沢市街地へ至る旧街道です。加賀藩の殿様がトオラレタことから「殿様道」と言われています。

前半は、2019年4月に「殿様道（朴坂越）」を実施し、今回はその続編です。

### 【 行程 】

車で金沢市二俣町まで行く⇒加越能バスで「ぬく森の郷」へ戻る⇒石仏観音様を辿って二俣町へウォーキング（歩いた距離 7.2km 時間 2:42分 歩数 11,774歩）⇒二俣町でデポした車で「ぬく森の郷」へバスに乗った時からの合計時間 3時間55分  
20体の観音石仏中、雨のためもあって、みつけれなかったものもあります。  
しかし、雨にも負けず頑張って楽しく歩きました。



- \* 殿様道は、県内では最も古い道で、1110年前の「源平盛衰記」にも記されているそうです。都から越中の国へくる役人が通り、中世には、「蓮如上人」も通り、江戸時代には、福光、城端、五箇山などから物資が運ばれていったとのこと。古くから大切な生活道路だったのですね。
- \* 今回は、車をデポしてバスでスタート地点にもどって歩き出すやり方、最後に「ぬく森の郷」の温泉に浸かって疲れを取る等の工夫がいっぱいありました。
- \* 出発時に、石仏観音様のおられる場所が分かる地図が渡され、歩きながら地図にしるしをつけました。「○番が見つからない。」「あと○○で終わるよ」とおしゃべりしながら楽しく最後まで歩きました。
- \* 土山地区には「蓮如上人 シイタケ栽培 の郷へ」の看板が立って



いました。きれいに整備された公園内には「蓮如上人」銅像もありました。  
\* 県道沿いを歩いたり、時々旧道「殿様道」へ入ったりして探していきます。  
あじさい、あざみ、わらびあり。きれいな竹藪もたくさんありました。うぐいすも迎えてくれました。  
シイタケの栽培地もあり。とにかく緑に囲まれた山奥です。元気パワーをいっぱいもらってきました。



如意輪観音、千手観音、十一面観音、六臂如意輪観音、馬頭観音、千手千眼観音等々、  
いろいろな姿やお顔をしておられます。かわいいお気に入りの石仏観音もを見つけました。



お気に入りの如意輪観音



- \* 「殿様街道直売所」には、新鮮な野菜が安く販売されていました。経営者の紙すき職人の斉藤さんは、この土地の言い伝えを熱く語ってくださいました。また、店に来られた地元の方も、「蓮如上人公園」や「まっこう山」の整備の話をしたのをみて、この地域を大切に守ってほしいとされているのだなと思いました。それから医王ダムの横をずっと歩きます。
- \* ゴール地の二俣にある蓮如上人ゆかりの本泉寺にお参り。お賽銭もあげないのに、もろもろのお願いやらお礼をしてきました。井波瑞泉寺山門の彫刻と同じものが飾られていました。最後にご褒美の「蓮如だんご」のお店に入り「6個入り500円」を注文。お客さんが少ないので冷凍してあるものをチンしてもらい1個ずつ食べました。  
あんこなしのよもぎもちにきな粉が付いています。砂糖入りのきな粉が入ってる小さい袋をもらいました。甘いのがよければつけて食べるそうです
- \* 二俣のデポの車で「ぬく森の郷」へ。途中「まっこう山」展望台にりましたが日本海、立山連邦は見え。あつという間に到着。12時です。温泉に入ってから昼食。おいしそうな「イワナ定食」は、1時間待ちと聞いてがまん。
- \* 下見や準備のお蔭で楽しくウォーキングできました。ありがとうございました。(甲 記)

## 乗鞍高原再訪

迫力の三本滝とキラキラ光る**瑠璃トンボ** (ルリイトトンボ) に出会った。

1年ぶりの乗鞍高原ウォーキングでした。昨年参加できなかった方のたつての希望で再度の企画でした。

昨年より新たなコースを検討しましたが、いろいろな紹介記事を見てもこれより目新しいコースが見つからず結局昨年と同じコースを辿ることになりました。

乗鞍高原に向かう途中、今度の西日本や中部地方を襲った豪雨の傷跡が随所に見られ、ウォーキングに行ける自分の

三本滝・右滝をバックに記念撮影



幸せを感じ被災者への何らかの支援も大切と思いました。乗鞍高原までは道路がえぐられていたりして一方通行の箇所がありましたがスムーズに行くことが出来ました。

「休暇村乗鞍高原」Pを出発し、整備された遊歩道を歩きました。30分ほどで善五郎の滝に到着し展望台で集合写真の撮影（去年と同じ）最近の豪雨の影響で水量が多く滝見物には最高のコンディションでした。



一ノ瀬園地へ向かう途中「オルガン橋」（名前の由来が判らない）を渡り、しばらくして車道へだました。一ノ瀬園地では湿原で昆虫が多いためか蝶などを採取する若者が数人。網にかかった蝶が狙いのもので無いと放していました。

一ノ瀬園地からは車の走らない舗装道路なので会話が弾んでつまづくという事はありません。ここで水色の細長い小さなトンボを発見！カメラに収めました（牛留池の説明板にはルリイトンボとありました）あざみ池（名前の由来は池の形がアザミの葉に似ているため）をほぼ一周、いよいよ登りです。30分程登ると東屋が見えてきました。皆さん朝食が早かったようでここで昼食を摂りました。私は事前に茹でてきたそうめんを冷たい汁で満足。少し余計に持ってきたそう



めんを皆さんに少しずつおすそ分け。昼食後さして急ではないが長い上り坂を牛留池に向かいました。昨年参加したKmさんも難なくクリアー「牛留池」に到着。先客がありましたが構わずに前に出て池越しの乗鞍を堪能しました。

池の水草が無かったら水面に乗鞍が写り絶景だったとか。水草を取り除くと絶景が見ることが出来ます

が、自然破壊になるのではと胸中複雑。

ここから整備された木製の遊歩道を辿り「休暇村」Pに着きました。

ホテルへの聞き取りで「三本滝」までの往復が小一時間と言うので三本滝見物の行くことにしました。

30分ほどで三本滝に到着。水量とスケールの大きさにみんな感動！思い思いの写真や集合写真を撮りPへ戻りました。

帰路神岡のスカイパークで休憩と8月企画の「弥陀ヶ原ウォーキング」の詳細を打ち合わせしました。

6 : 0 0 薬勝寺池公園駐車場 9 : 0 5 休暇村P 9 : 3 5 善五郎の滝 1 0 : 1 5  
オルガン橋 1 0 : 3 8 車道分岐 1 1 : 0 0 一ノ瀬園地入り口 1 1 : 1 5 あざみ池  
1 1 : 5 0 東屋着・昼食 1 2 : 0 5 東屋発 1 2 : 5 0 牛留池 1 3 : 0 0 休暇村  
1 3 : 2 5 三本滝P 1 3 : 5 5 三本滝 1 5 : 0 0 三本滝P発 1 7 : 4 5 薬勝寺池公  
園駐車場

## ウォーキングや登山で注意したいこと

- 1 対向の登山者やハイカーとのすれ違いの際、道を譲るときは先ず自身の安全を確認し、山側の方へ移動し対向者に道を譲る（谷川へ避けたら対向者の何かのはずみで転落の危険がある）
- 2 私の経験からストックを草地と同じように硬い岩の上に放り投げストックが飛んで行って回収に危険な目にあった。周囲をよく見て用具やリュックを置きましょう
- 3 むかるみを避けるためや小川を超えるため丸太を敷いてあることがあります。歩くときは丸太と平行に足を乗せるのではなく、ややガニ股で歩きましょう。多少スリップの危険が改善されます。
- 4 ストックの先の保護ゴムについて…保護ゴムは登山道を保護するのに有効ですが、木道などでは滑って危険なことがあります。保護ゴムは簡単に取り外しができますので、適宜着脱しましょう

以上老婆心ながら書いてみました。参考になれば幸いです。